

出雲高校ホームページへ ようこそおいでくださいました。

校長の真玉保浩（またまやすひろ）です。昨年度に引き続きどうぞよろしく願いいたします。

本校は大正9(1920)年の島根県立今市高等女学校の創設に始まり、来年度の令和2年度(2020年度)に創立100周年を迎える歴史と伝統に彩られた県下有数の進学校です。生徒と教職員は儒教の教典「中庸」にある「至誠息むこと無し。息まざれば則ち久し。久しければ則ち微有り」に基づく「久微精神」を大切にしながら、勉学に部活動に生徒会活動に日々精力的に取り組んでいます。



大学、企業、行政及び地域の皆さま方からご支援ご協力いただきながら5年間取り組んできたSGH（スーパーグローバルハイスクール）事業は終了しましたが、第2期2年目となるSSH（スーパーサイエンスハイスクール）でSGH事業の成果を受け継ぎ、教育プログラムの整理統合をしながら、探究学習を軸とする教育プログラムを充実することによって、変化の激しいこれからの社会で活躍するための資質・能力を育成するよう、時代に即応した教育の推進に一層邁進していきたいと考えています。

生徒は昨年度も進学実績、部活動等で力を発揮してくれました。全国高校総体陸上競技男子走り幅跳びにおける第2位（優勝者と同記録）、国体での弓道少年女子島根県選抜チームの1位（同順）、吹奏楽部マーチング中国大会金賞受賞など、本校の勢いは続いています。この勢いのある流れに棹さし、後掲の学校経営方針に基づき、本校が育てたい生徒像「地域・社会のリーダーとして貢献できる人材」の育成に向けて、キーワード「自立・協働・挑戦」とサントリーの創業者である鳥井信治郎がたびたび発したという「やってみなはれ」を合い言葉にして、失敗を恐れず挑戦する姿勢で、新たな時代の一步を踏み出していきたいと思っています。本校教育の推進に皆さま方のご理解ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

平成31年4月島根県立出雲高等学校

校長 真玉保浩